

令和5年度8月定例教育委員会議事録

【日時】

令和5年8月25日（金）

開会 午後2時30分

閉会 午後5時00分

【会場】

辰野町民会館 104 学習室

【出席者】

9名

（辰野町教育委員会）

教育長	宮澤 和徳
教育長代理	飯澤 隆
教育委員	垣内 由佳
教育委員	関 政彦
教育委員	萩原 多恵子

（事務局関係）

学びの支援課長	福島 永
学校支援課長	小澤 靖一
学校支援課長補佐	宮原 隆史
教育総務係	中沢 大輔

【傍聴者】

0名

【次第】

1 議事

2 協議

- (1) 第1回総合教育会議を受けて
- (2) 【非公開】小中学校の夏休みの反省及び学校の様子及び運営上の諸課題
- (3) 県市町村教育委員会研修総会・北部教育委員会研修について
- (4) 町教育委員会研修視察について
- (5) R5教育課程及び行事について
- (6) 夏休み中の学校関係工事の進捗状況
- (7) 全国学力学習状況調査結果について（速報）

3 報告事項

○開会

1 開会宣言

2 会期の決定

- ・会期については1日とする。全員異議なし。

3 宮澤教育長挨拶

総合教育会議お疲れ様でした。教育委員の皆様も様々な角度からご発言を頂きました。先程の総合教育会議を経て、いよいよ新たな辰野町立小・中学校あり方検討委員会の設置に向けて、大きく動き出す事になります。まずは9月の定例町議会で議員の皆様からどのような意見や質問、要望が出てくるか分かりませんが、まずそれをおこなって、そこから人選に入っていく事になります。また都度、教育委員の皆様には報告していきますので、またご意見を寄せて頂ければと思っております。

コロナもだいぶ落ち着き、社会の全てが動き出しております。町内小中学校の夏休みも終わって、2学期が始まっております。ここ数日、沢山の大きな荷物を持った小学生・中学生の姿を見て、これも夏休みが終了した際の風物詩かなと思っております。

昨日、町の校長会がございました。2学期の方向性というものを確認しましたけれども、気持ちが外に向いていた1学期から、今度は気持ちを内に向けて充実させる様にしようというお話をさせて頂きました。コロナが終わって学校も様々な行事や授業が動いておりますけれども、2学期も小中学校に期待したいと思えます。

5 協議

(1) 第1回総合教育会議を受けて

< A委員 >

今回の総合教育会議はあり方検討委員会についての事が重点でありましたが、前段の部分が大きくなってしまった事は勿体無かったと思います。これまでのあり方検討委員会では、川島の統廃合の議決迄の観点を踏まえて、次のステップに進むという形のところが、大事であると思って臨んでいたのも、時間がもう少しあれば議論があったのかと思いましたが、概ね教育長が作成されたあり方検討委員会の内容のところはよくできていると思いますので、議会の方でどのような反応が出るかというところ。先程の総合教育会議でもB委員が言われていた様に、ある程度、スピード感を持っていかなくてはいけないと思えますし、川島小単体の問題とは違って、町全体の事を考えていく事なので、ヘビーな問題ですが、ある意味、異論者は少なく、川島小の時の様にはならないのではないかと思います。ある意味、まとめやすいのかもしれませんが、町全体となると様々な角度から意見がでてくるのだらうと感じました。町全体での話ですので、どのような形にな

るかは別として1校にせざるを得ないと思います。ゴールは見えているが、どのような形にするか、どのようなステップで進めていくかというところを考えていく事になると思います。中学校の校舎も60年経過していて建て直さないといけませんし、そこへ小中学校を入れるという事にすれば、人数的にも入ってしまう。小中一貫か義務教育学校なのか、そういう構想も出るかもしれません。校舎の建て替えの問題もありますし、給食室の問題もあります。建物の方向性が出てくる事で意見が出てくるという事もあると思います。

<宮澤教育長>

今回は、町全体なので町民の関心も高いと思います。いずれにしても町で1学年が100人を切るというのはとんでもない事です。ハードルは非常に高く、協議する内容も多いので、自由な発想で、今迄に無いような発想をしていかなくてはなりません。県教委では夜間中学やフリースクールという話も出てきています。私立もあるので、公立も発想の転換をしていかなくては生き残っていけないかもしれない。全国的に不登校が増えているというのも、学校が何か対応できていない事があるのかもしれない。どのようなスタイルが良いのかは私もまだわかりませんが、整理して1つにしていかななくてはいけないと思っております。ただどのような形にしていくのが良いかは全く選べていない。どこの場所に造るかではなくて、どういうスタイルの学校にしていくか、まずその部分を決めていかなくてはいけないと思います。教育委員会の皆様も自由な発想でご意見下さい。

また、話は戻りますが、総合教育会議の時間の中で5つやるというのはやはり多すぎたかなと感じました。次からは1つに絞っても良いかもしれません。この川島の問題が出る前は1つでやっていました。平成27年頃、町長・副町長が小学校で英語をやるというのをイメージできていなかったのも、実際に先行して実施していた東小での取り組みを見た後、東小で場を借りて総合教育会議をして、そこで取り組みを称賛されて、英語遊びが取り入れられました。このように、1つに焦点を絞って、子ども達の様子を見て、総合教育会議をやるのも良いかもしれません。

(2) 【非公開】小中学校の夏休みの反省及び学校の様子及び運営上の諸課題

- ・宮澤教育長より説明。
- ・資料として「学校の様子及び運営上の諸課題」、「8月校長会資料」を提示。

(3) 県市町村教育委員会研修総会・北部教育委員会研修について

- ・宮原学校支援課長補佐より日程とスケジュールについて説明。

- (4) 町教育員会研修視察について
 - ・小澤学校支援課長より説明。

- (5) 夏休み中の学校関係工事の進捗状況について
 - ・小澤学校支援課長より進捗状況について説明。工事は全て実施済み。

- (6) 全国学力学習状況調査結果について（速報）
 - ・宮澤教育長より速報結果について説明。
 - ・自己肯定感等に関連した部分を抜き出した結果を資料として提示。
 - ・町平均は県平均、全国平均をほとんどの項目で上回る結果であった。

6 閉会

上記は、令和5年8月25日開会の辰野町教育委員会の会議録であり、正確と認め署名する。

令和5年8月25日

教育長

教育長職務代理

教育委員

教育委員

教育委員